

研究課題名：固形癌におけるゲノム解析データベースを基盤とした遺伝子変異を予測する人工知能の開発

1. 研究の対象

2009年1月1日から2025年3月31日までの間に、30種の固形癌に対して、手術および生検を施行され、「固形癌における次世代シーケンサーを用いた遺伝子検査とゲノム解析データベース構築に関する研究」（新潟大学医歯学総合研究科 遺伝子倫理委員会承認 G2015-0816）に参加された方を対象とします。

2. 研究目的・方法

30種の固形癌（脳腫瘍、甲状腺癌、副甲状腺癌、乳癌、肺腺癌、肺扁平上皮癌、舌癌、口腔癌、咽頭癌、食道癌、胃癌、少腸癌、結腸癌、直腸癌、消化管間質腫瘍、肝細胞癌、肝内胆管癌、肝外胆管癌、胆嚢癌、十二指腸乳頭部癌、膵癌、十二指腸癌、腎細胞癌、尿管癌、膀胱癌、前立腺癌、子宮頸癌、子宮体部癌、卵巣癌、皮膚癌）において、臨床情報や病理標本スライドから簡便に遺伝子変異を予測する人工知能を開発することを目的とします。

「固形癌における次世代シーケンサーを用いた遺伝子検査とゲノム解析データベース構築に関する研究」に同意頂いた方のゲノムデータを深層学習の正解データセット、臨床情報や病理スライドを学習データセットとして用い、遺伝子変異を簡便かつ安価に予測する人工知能の開発を行います。

研究期間：倫理審査委員会承認日 ～ 2025年 3月 31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

臨床情報（癌腫、年齢、性別、癌の進行度 Stage、治療歴、治療効果、予後等）、病理標本スライド、がん遺伝子パネル検査の検査結果

4. 外部への試料・情報の提供

新潟大学、新潟県立がんセンター新潟病院及びデンカ・キュー・ジェノミクス社の共同研究機関にて遺伝子解析情報や臨床情報を利用します。

5. 研究組織

新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器・一般外科学分野 若井俊文

新潟県立がんセンター新潟病院病院長 佐藤信昭

デンカ・キュー・ジェノミクス社（略称 DKGX 社；デンカ株式会社の関連会社） 児玉啓輔

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

新潟県立がんセンター新潟病院（消化器外科）

当院研究責任者：中川 悟

連絡先：新潟市中央区川岸町2丁目15番地3

TEL：025-266-5111 FAX：025-233-3849

研究代表者：

〒951-8510 新潟市中央区旭町通1番町757

新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器・一般外科学分野

若井俊文

TEL：025-227-2228 FAX：025-227-0779